

令和4年度議会による行政評価結果について

令和4年度議会による行政評価は、決算特別委員会委員において選定した事務事業について、委員全員の評価と意見を取りまとめ、調査と議論の結果、下記のとおり議会による評価を決定し、令和5年度以降の事業と予算についての対応を期待する。

記

事務事業名 「中学校管理運営事業」

事務事業の方向性 「 拡 充 」

事務事業名 「小学校管理運営事業」

事務事業の方向性 「 拡 充 」

意見集約

- ・ 児童・生徒が安心して快適に生活できる教育環境の整備に欠かせない事業であり、今後も継続して実施する必要がある。
- ・ 学校施設や備品の改善等については、学校側とのコミュニケーションを密に取り、現地確認を行いながら児童・生徒がより快適な学校生活を送れる様に効果的かつ効率的な環境整備を進めて頂きたい。
- ・ 令和2年度の国の財源を活用したGIGAスクール構想の実施で、全児童・生徒へのタブレット端末配布やそれに伴う新たな事業項目も増えており事業費が大幅に拡大しているが、従来からの図書費、消耗品費、備品購入費などについても実情に応じて不足がない様に努められたい。
- ・ GIGAスクール構想下においては、ICTの活用を前提とした教材やカリキュラムを用意しなければならないが、学校現場や市に大きな負担がかかってしまったり、適切な教育が施されなかったりする可能性がある。「生徒がいかにして質の高い学びができるか」を念頭に置きながら、適切な方法を模索していかなければならない。
生徒が教材を効果的に学べるよう教員が考え方を試行錯誤する必要があるが、自学自習ソフトやオンライン学習等自宅における活用も支援されたい。